

(理)科(理科基礎)シラバス		2 単位	普通科 第3学年 1・2・3・4 組 選択者
年間の到達目標		・自然現象についての観察、実験などをとおして自然に対する関心や探究心を高め、科学的に探求する能力と態度を育てるとともに、基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な自然観を育成する。	
教科書・副教材等		東京書籍 理科基礎	
学期	月	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
	4 5	第1編 物質の成り立ち ・原子、分子、空気、元素	・私たちの日常生活で接する感覚的な事象を科学的に捉え、文明の発展と科学の発達を理解する。 ・原子と分子の理解から物質の合成までの歴史を学び、生活をどのように変えてきたかを考える。
中間考査範囲		なし	
	6 7	第2編 生命を探る ・細胞のはたらき ・進化する生き物	・生物はみな細胞という基本単位でできている。その発見の過程と、はたらきのなぞを学習する。 ・生命体の変遷と進化の偶然性・必然性を学習する。
期末考査範囲		学習範囲	
〔備考〕 期末考査の成績・実験実習プリント・ノート等の提出物、学習の取り組み方・内容を評価します。			
	9 10	第3編 エネルギーと電気 ・エネルギーとはなにか ・流れる電気・見える電気	・私たちは、エネルギーということばをよく耳にするが、物理学で使う正確な意味を理解する。 ・現代社会では欠かすことのできない「電気」について、その正体発見の過程を学習する。
中間考査範囲		なし	
	11 12	第4編 宇宙と地球の動き ・天体と地球をつなぐ科学 ・プレートテクトニクスの確立	・地球の誕生から生命の誕生、大陸移動(「プレートテクトニクス」)、地球環境の変遷と生命との関連を学習する。
期末考査範囲		学習範囲	
〔備考〕 期末考査の成績・実験実習プリント・ノート等の提出物、学習の取り組み方・内容を評価します。			
	1	終章 科学と社会 ・日本のエネルギー問題	・日常生活に欠かすことのできないエネルギーについて、理解を深めどこに問題点があるのか、その対策は何かについて学習する。 ・地球温暖化について考える。
学年末考査範囲		(終章)	
〔備考〕 期末考査またはレポートの成績・実験実習プリント・ノート等の提出物、学習の取り組み方・内容を評価します。			
評価の観点	内 容		評 価 方 法
関 心 意 欲 態 度 5%	・自然現象について関心をたかめているか。 ・授業・観察・実験に意欲的に取り組み、より深く現象を理解し追及しようとする態度を持っているか。		・学習活動への参加の仕方や態度 ・実験実習プリント ・ビデオ視聴レポート ・ノート ・授業に臨む態度
思 考 判 断 5%	・さまざまな自然現象を観察して疑問や不思議さを感じ、問題点を表現できるか。 ・観察・実験を通して、事象を実証的、論理的に考えたり、分析的、総合的に考察したりして、問題を解決し事実に基づいて科学的に判断できるか。		・実験実習プリント ・授業の中で使用するプリント ・ノート
観 察 ・ 実 験 の 技 能 ・ 表 現 10%	・観察、実験の技能を習得しているか。 ・観察、実験を通して物理現象を科学的に探求する方法を身に付けているか。 ・観察、実験の過程や結果及びそこから導き出した自らの考えを的確に表現しているか。		・実験レポート ・授業の中で使用するプリント ・ノート
知 識 理 解 80%	・自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けているか。		・定期考査
〔担当者からのメッセージ〕			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業への積極的な参加を望みます。身近で普段の生活と密接な関係のある現象を取り扱う科目ですので、興味を持てるとと思います。 ・ 実験や実習には積極的に取り組んで下さい。また、移動教室で実施するときには遅れず移動をして下さい。 ・ 評価は定期考査80%、提出物・授業態度等20%ですので、普段の授業を大事にしてください。 			